


# 6部

10月新入生の方へ



# 1 10月新入生の方へ

通信教育での学習は、①レポートを作成する、②スクーリングを受講する、③科目修了試験を受験する、の3つが基本です。『学習の手引き』p. 2～16に、学習の流れや単位修得方法等について記載がありますので、必ずご一読ください。

不明点があれば、ご遠慮なくお問い合わせください（『学習の手引き』p. 15～16参照）。

印刷物を読んでも通信教育部での自学自習の進め方に不安のある方は、通信教育部ホームページ 上部のタブ「学習ガイダンス」欄からガイダンス動画を視聴することができますので、ご利用ください。会場でのガイダンスは本学（仙台駅東口キャンパス）にて10/1(土)10:00～11:30 および11/5(土)14:00～15:30に開催いたします。

## 2 新入生の方に受講をお奨めしたいスクーリング

スクーリングは履修登録をしている科目ならば、どの科目から受講していただいても結構です。下記の科目はこれから申込みが可能な年内開講のスクーリングで、最初に受講するスクーリングとしてお奨めです。是非都合をつけて参加してみてください。

(学習の仕方に戸惑っている方)

科目名	スクーリング開講日	会場	申込案内
基礎演習	12/3・4	仙台	本冊子4部

## (社会福祉学科の方)

科目名	スクーリング開講日	会場	申込案内
社会福祉援助技術総論 VTR	11/3・5・6	仙台	本冊子4部
福祉法学	11/19・20	盛岡	
介護概論	11/19・20	東京	
介護概論	12/10・11	仙台	『With』119号
児童・家庭福祉論	12/23～25	仙台	
児童・家庭福祉論	12/23～25	札幌	
地域福祉論	12/23～25	盛岡	

## (福祉心理学科の方)

科目名	スクーリング開講日	会場	申込案内
教育心理学	10/29・30	仙台	本冊子4部
人間関係論	11/12・13	仙台	
統計情報を見る眼	11/19・20	仙台	
介護概論	11/19・20	東京	
人間関係論	11/26・27	東京	
家族心理学	12/23・24 a	仙台	『With』119号
福祉心理学 VTR	12/24 b・25	仙台	
児童・家庭福祉論	12/23～25	札幌	

※web上で受講が可能なオンデマンド・スクーリングの開講予定

→『試験・スクーリング情報ブック2016』p.62～63をご覧ください。

また、「保健医療サービス論」、「社会調査の基礎」、「公的扶助論」、「社会保障論」、「福祉行財政と福祉計画」は福祉についての基礎知識を身に付けた上で受講されることを推奨いたします。

ただし、ご自身の学習計画がある場合は、そちらに従ってください。

スクーリングは「コミュニケーション英語」や演習科目などを除いて事前のレポート提出は必要ありません。スクーリングの申込期限や実施科目は『試験・スクーリング情報ブック2016』p. 4～5や本冊子4部に記載されています。

## 3 3年次編入学で社会福祉士取得希望者へ

3年次編入学で2年間で卒業・社会福祉士受験資格取得を希望する方は、「社会福祉援助技術演習A」のスクーリングを11/30、または来年5/31までに申し込んでください（受講申込条件あり；『レポート課題集2016 A』p. 136参照）。

## 4 スクーリング受講者のための専用レポート(別レポート)について

『学習の手引き』p. 8～9記載のとおり、一部科目のスクーリング受講者に対し、教員の指定する課題について『レポート課題集』記載のレポート（以下「通常のレポート」）に替えて、「別レポート」（○×や穴埋め式など客観式課題を予定）を提出することができます。

- (1) 「別レポート」の提出は希望者のみです。「通常のレポート」課題での学習と比べて、自身がやりたいと思う方を提出してください。ただし、「別レポート」はスクーリング受講後1カ月以内に提出してください。
- (2) 一部科目を除き、「TFUオンデマンド」(<http://www3.netrecorder.jp/tfu/login>)上でレポートの解答（自動採点）が可能です。解答期限はスクーリング受講後約2週間です（例：本冊子p. 25～29参照）。

(3) 「別レポート」に該当しない課題は、「通常レポート」課題での提出が必要です。

(4) 教職系科目やその他一部科目は「別レポート」はありません。

※ 「別レポート」をうまく利用することも学習を円滑に進めるコツです。

## スクーリング・アンケートより(4)

アンケートでご要望のあったことにつきまして、不十分ではございますが、現時点の回答をさせていただきます。ご理解の程宜しくお願いいたします。

- **講義時間を守って欲しい。** 授業終了後の学生の予定があることも理解し、科目担当の先生へは開始、終了時間を守っていただけるようお伝えします。
- **講義配付資料が見つからない。** 資料作成段階で、活用しやすい資料作成を心がけて配付いたします。
- **スクリーンが見えにくい。** 各教室の広さにあわせスクリーンを設置しておりますが、席の関係で見にくい場合は、席の移動をしていただき受講ください。
- **音響が聞き取りづらい。** マイクの確認など事前に行い、皆様にご不便をおかけしないようにいたします。
- **スクーリング受講許可書に時間を記載して欲しい。** 1枚のハガキで複数の科目をご連絡する関係上、余白がない場合があります。皆様に発送しています『With』で随時ご確認いただけますようご理解願います。
- **仙台会場以外でのスクーリング開講を増やして欲しい。** 受講者数など状況を確認し検討していきます。
- **レポート提出後、返却に時間がかかる。** 大変ご不便をおかけしております。返却につきましては原則1ヵ月かかります。長期間返却がない場合はご連絡下さい。
- **教室内が寒い。空気を入れ替えて欲しい。** ある一定温度で空調を設定しております。極端に温度差がある場合は対応いたしますが、上着等を着ていただくことや席の移動などご協力をお願いいたします。
- **履修登録の仕方、スクーリングまでの手続きがわかりづらい。** 学習の手引きの見易さなど改訂しながら、できる限りわかりやすくなるよう心がけておりますが、ご不明ご不安な点がありましたら、メールなどで連絡いただきますと対応させていただきます。